

科 目	科学と人間生活	学年・類型	2年 普通科	単位数	2
教 科 書		科学と人間生活（東京書籍）			
副教材等		なし			
学 習 目 標	1 自然と人間生活との関わり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解します。 2 身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、科学技術の発展と人間生活との関わりについて理解を深めます。 3 科学の基本的な概念や原理・法則を学び、科学的な見方や考え方を養います。 4 科学に対する興味・関心を高めます。 5 科学技術の在り方について市民が意思決定するために必要な、科学的な知識、能力、態度を身に付けます				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解している。観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しを持って観察、実験などを行い、科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
評 価 方 法	各学期末に観点別評価と評点で、学年末には5段階評定、観点別評価と評点で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」「思考・判断・表現」は、定期考査、小テスト、レポートで判断し、「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単 元		主 な 学 習 活 動		
一 学 期	科学技術の発展 1 編 生命の科学 1 章 微生物とその利用 2 章 ヒトの生命現象		・ 科学技術の歴史と発展、及びエネルギーや情報技術の発展を学び、持続可能な未来のために何が必要か考えます。 ・ 身の回りの微生物の働きや性質を学びます。 ・ 微生物と私たちの生活との関わりとして、発酵食品・医薬品について学びます。 ・ 眼の構造と働きを学び視覚について理解を深めます。		
二 学 期	3 編 光や熱の科学 1 章 光の性質とその利用		・ 血糖の調節の仕組みを学び、糖尿病に対する理解を深めます。 ・ 免疫機能について学び感染症やアレルギーへの知識を広げます。 ・ 遺伝子とその働きを理解します。 ・ 光の基本的な性質について学びます。 ・ 目に見える光の波長と色について学びます。 ・ 目に見えない光とその性質について学びます。		
三 学 期	2 章 熱の性質とその利用		・ 熱運動と温度の関係を理解します。 ・ 物体が持つ熱の量と伝わり方を学びます。 ・ エネルギーとその利用について学びます。		